

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査【調査結果】 －蓮田市の結果の概要について－

蓮田市教育委員会

本調査によって測定できるのは、学力の特定の一部分・一側面であり、全ての学力を表すものではありません。

このことを踏まえ、蓮田市の結果の概要についてお伝えします。

## 1 実施状況

- (1) 実施期日 令和5年4月18日(火)
- (2) 対象学年 小学校第6学年 中学校第3学年
- (3) 調査内容
  - ア 教科に関する調査(国語、算数・数学、英語〈中学校〉)
  - イ 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

## 2 学力・学習状況調査結果

### (1) 教科に関する調査

全体的傾向	小・中学校ともに、国語、算数・数学、英語で、県・全国の平均正答率を上回る結果であった。 小学校は、国語では、言葉の特徴や使い方に関する事項がよくできている。中学校は、数学では「関数」や「データの活用」についてよくできている。英語では、「聞くこと」についてやや課題がある。また、小・中学校ともに無解答率は低く、児童・生徒は粘り強く取り組んでいる。
-------	---

### 【蓮田市と全国・埼玉県との比較の概要】

小学校第6学年 (平均正答率 単位%)

	国語	算数
蓮田市	75	71
埼玉県	68	62
全国	67.2	62.5

	国語	数学	英語
蓮田市	75	57	49
埼玉県	71	52	46
全国	69.8	51.0	45.6

## 【国語】

学年・問題数・傾向	○：できていた内容	●：努力を要する内容
<b>小学校第6学年</b> [問題数：14問] <input type="checkbox"/> 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率は上回っている。	<input type="checkbox"/> 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる。 <input type="checkbox"/> 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。 <input type="checkbox"/> 日常よく使われる敬語を理解している。	
<b>中学校第3学年</b> [問題数：15問] <input type="checkbox"/> 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率は上回っている。	<input type="checkbox"/> 聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめる。 <input type="checkbox"/> 文脈に即して漢字を正しく書く。 <input type="checkbox"/> 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く。	

## 【算数・数学】

学年・問題数・傾向	○：できていた内容	●：努力を要する内容
<b>小学校第6学年</b> [問題数：16問] <input type="checkbox"/> 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率は上回っている。	<input type="checkbox"/> 台形の意味や性質について理解している。 <input type="checkbox"/> (2位数) ÷ (1位数) の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考える。 <input type="checkbox"/> 示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見出した違いを言葉と数を用いて記述する。	
<b>中学校第3学年</b> [問題数：15問] <input type="checkbox"/> 全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率は上回っている。	<input type="checkbox"/> 空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解している。 <input type="checkbox"/> 複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する。	

【英語】

学年・問題数・傾向	○：できていた内容	●：努力を要する内容
<p><b>中学校第3学年</b></p> <p>[聞くこと・読むこと・書くこと：17問]</p> <p>[話すこと：5問]</p> <p>□全国の平均正答率に比べ、蓮田市の平均正答率はほぼ上回っている。</p>	<p>○社会的な話題に関して読んだことについて、考えとその理由を書く。</p> <p>○日付に関する基本的な表現を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身に付けている。</p>	<p>●日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る。</p> <p>●疑問文の特徴を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身に付けている。</p>

(2) 児童・生徒質問紙調査 (全国平均と比較して ○良好 △課題)

<p><b>小学校第6学年</b></p> <p><b>全体的傾向</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県や国の平均値とおおむね同様である。</li> <li>・基本的な生活習慣の定着ができています。</li> <li>・家庭での学習について、よい傾向にある。</li> <li>・学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることについて、よい傾向にある。</li> <li>・今までの授業について、アクティブラーニングに関する項目がよい傾向にある。</li> <li>・道徳、学級活動、総合的な学習の時間の取組について、よい傾向にある。</li> <li>・国語・算数・英語の勉強が好きであり、授業で学習したことは、将来社会に出たときに役に立つと考えている。</li> <li>・普段（月曜日から金曜日）、1日当たり、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っているのは30分より少ない傾向にある。</li> </ul>
<p><b>具体的傾向</b></p> <p>(質問紙の抜粋)</p> <p>全国平均と比較して</p> <p>○良好</p> <p>△課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分には良いところがあると思う。</li> <li>○先生は、よいところを認めてくれていると思う。</li> <li>○先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。</li> <li>○人の役に立つ人間になりたいと思う。</li> <li>○困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。</li> <li>○読書は好きである。</li> <li>○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。</li> <li>○学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う。</li> <li>○5年生までに受けた授業の中で、課題の解決に向けて、</li> </ul>

	<p>自分で考え、自分から取り組んでいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、発表したりする活動を行っていた。</li> <li>○学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。</li> <li>○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。</li> <li>○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。</li> <li>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて、情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。</li> <li>○これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会があったか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど)</li> </ul> <p>△新聞を読んでいるか。</p> <p>△学校の授業以外に普段(月曜日から金曜日)、1日当たり30分未満、読書をしている。(電子書籍を含む。教科書や漫画は除く。)</p>
<p>中学校3年生 全体的傾向</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校と同様に、県や国の平均値とおおむね同様である。</li> <li>・基本的な生活習慣の定着ができています。</li> <li>・総合的な学習の時間の取組について、よい傾向にある。</li> <li>・学級やグループで話し合う活動や自分の考えを深めたり広げたりする活動について、よい傾向にある。</li> <li>・自分の考えをまとめる活動や自分の考えを発表する活動について、積極的に行っている傾向にある。</li> <li>・書く問題では、最後まで解答を書こうと努力している。</li> <li>・普段(月曜日から金曜日)、1日当たり、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っているのは30分より少ない傾向にある。</li> </ul>
<p>具体的傾向 (質問紙の抜粋) 全国平均と比較して ○良好 △課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○先生は、よいところを認めてくれていると思う。</li> <li>○先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。</li> <li>○今住んでいる地域の行事に参加している。</li> <li>○1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。</li> <li>○1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。</li> <li>○1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。</li> <li>○学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。</li> <li>○学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。</li> <li>○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。</li> <li>○数学の勉強は大切だと思う。</li> <li>○1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いたり読んだりして（一文一文ではなく全体の）概要や要点を捉える活動が行われていたと思う。</li> <li>○1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思う。</li> <li>○1、2年生のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で、英語で意見を述べ合ったり、自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思う。</li> <li>△学校の授業以外に普段（月曜日から金曜日）、1日当たり30分未満、読書をしている。（電子書籍を含む。教科書や漫画は除く。）</li> <li>△新聞は読んでいるか。</li> </ul>
--	---

### 3 今後の予定

<p>市教育委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市全体の児童・生徒の実態を国や県の実施した様々な調査のデータから分析し、種々の相関関係から導かれる教育の方向性を定める。</li> <li>○年次研修に加え、臨時的任用教員研修・授業研究会や、4年経験者を対象とした若手教員研修、また、中堅職員育成講座を実施し、授業力の向上を図る。</li> <li>○特に課題の見られた点に対しては、指導主事の派遣を通して、重点的に授業改善の取組を支援していく。</li> <li>○国語の学力向上推進委員会の活動を推進し、特に「読むこと」「書くこと」について取り組んでいく。</li> <li>○算数・数学学力向上推進委員会は、今後も継続して「数学的な表現を用いて説明すること」に的を絞り、学力向上について取り組んでいく。</li> <li>○ICT活用のための研修を実施し、意見交換や集約化、個別の学習支援等、学力向上に有効的な活用を研究していく。</li> </ul>
<p>各小・中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校長のリーダーシップのもと、自校の調査結果を分析・考察し、学校の教育活動や学習指導の改善に役立てる資料として活用していく。</li> <li>○授業中における学習規律を徹底するとともに、教科会や</li> </ul>

	<p>学年会を中心に学習指導法の工夫・改善を行い、子供たちに達成感を味わわせることができるような「ねらいがわかる授業」「共に考える場と、一人でじっくり考える場を保障した思考力を育成する授業」「一人一人の潜在的な力を最大限に引き出す授業」「自分の言葉で振り返りを書き、まとめを行う授業」を展開し、学ぶことが好きな児童・生徒を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○キャリア教育の視点に立ち、学級指導や学級活動と連携させて、学力向上の推進を図る。</li> <li>○指導者を招いた授業研究会を積極的に行い、教師一人ひとりの指導技術の向上を図る。</li> <li>○個々の学力の伸びや、課題を重点的に分析し、個別最適な学びの充実を図る。</li> <li>○授業におけるICT機器の有効な活用について研究をし、授業等での活用を進める。</li> <li>○「おすすめの本120選」を活用し、読書活動の充実を図る。</li> </ul>
<p><b>家庭・地域社会</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭での学習については、協力をいただき、定着を図る。家庭での過ごし方は、学力向上に大きな影響があることを理解し、子どもの生活習慣を改めて見直し、改善点があれば家庭で、じっくりと話し合うことの重要性を周知する。</li> <li>○タブレットPCやスマートフォンの使い方、テレビやテレビゲームの時間等については、家庭のルールがある家庭も多い。引き続き、時間の上手な使い方や情報機器の使い方について学校で指導することはもちろん、家庭でもよく話し合う。</li> <li>○ICT機器の家庭学習での有効な活用について研究をして家庭へ周知し、安心・安全な学習における活用を進める。</li> <li>○子供の学習面でのつまづきを把握するとともに、学校からのアドバイスをもとに、解決方法を家庭でよく話し合い、質・量共に充実した家庭学習に取り組んでいく。</li> </ul>